

平成 29 年度 西宮市江上町自主防災会研修会

日程:平成 30 年 2 月 3 日(土)

A.M10:00~A.M!11:30

場所:JA 兵庫六甲西宮(会議室)

1 挨拶

2 避難所運営訓練(HUG)の説明(西宮市防災啓発課資料より)

大規模災害が発生した場合を想定した避難者の受入れと要望を適切に対処するカードゲームである。避難所の開設は、原則市職員が行いますが、避難所の運営は、避難者(地域住民)、市職員、教職員、ボランティア等、関係者の相互協働で行うこととなります。

避難所運営には、様々な対応や調整が必要です。例えば、部屋割り、取材、問合せ、食料・物資の受入れ、炊き出し、トイレ、ゴミ、ペットの問題など。

災害時の混乱した場面で、冷静に対応できるようになるため、事前に避難所運営をシュミレーションしておくことが有効と考えます。

3 ゲームを始める前に

- (1) 読み上げ係(自主防災組織の各班長)→ゲームの進行や助言役
- (2) 振り返りの時の発表者を 1 名決める。
- (3) スペース確保→体育館、教室、校長室、事務室、応接室、保健室など
- (4) ゲームの設定条件の説明(別紙)
- (5) カードの 1 番~15 番まで読み上げてからスペースに出す。
- (6) カードは 1 世帯分をまとめて読む。カード 1 枚は 1.5m×2.0 で、面積が 3 m²、これは避難者一人当たりの必要面積

※プレイヤーが前のカードを配置し、終わる前に次のカードを読むのがコツ

4 自己紹介(グループごと、全員で 5 分間)

5 ゲーム タイムスケジュール

- | | | |
|--------------------------|------|---------|
| (1) カード配布 | 30 分 | |
| (2) 他の班の配置状況を確認 | 5 分 | |
| (3) 各班内で意見交換(振り返りシートの記入) | 5 分 | |
| (4) 各班の意見発表 3 分×班数 | 10 分 | 概ね 50 分 |

6 閉会挨拶

【設定条件】被害状況

- 2月3日(土) 朝6時 天候：晴れ 気温2度
震度6強の直下型地震発生（学校、JA兵庫西宮に被害なし）
津波は発生しない
- 市内の被害状況は、未確認であるが、大きな被害を受けているようである。
- 一般避難者は避難区域に受け入れ
- 断水はしているが、電気は使用可
- ☆ 早期の施設再開を念頭に対応をしてください。
「午前9時頃から被災者が避難してきた！」と想定